

公社) 日本山岳会栃木支部 2025年2月マスターズクラブ山行報告書

- 1 期日：2025年2月26日（水）
- 2 場所：鞍掛山（くらかけさん、栃木百名山）及び戸室山（とむろやま）（栃木県宇都宮市）
- 3 コース：鞍掛山登山口ー猪倉峠ーシゲト山ー鞍掛山ー大岩ー鞍掛山神社ー鞍掛山登山口
戸室山神社駐車場ー戸室山神社ー戸室山（往復）
- 4 参加者：菱田克彦、大島健一、鈴木清一（ゲスト）、枝典男（ゲスト）

5 行動概要

昨年11月に宇都宮森林公園から鞍掛山を目指したが、猪倉峠からエスケープしたので、今回は、鞍掛山登山口を出発点として、前回下った道を猪倉峠まで上がり、そこから前回計画したルートを進むことにした。

9:05 鞍掛山登山口（標高約220m）をスタート。最初は林道歩きのため、リーダー菱田の気が緩んでいて、間違った道を進んでしまった。少し下って、本来の林道に通じる道へ行った。

9:55 猪倉峠（約385m）に到着。小休止して、山道に入った。ここからは、シゲト山、鞍掛山、大岩と尾根を進む。地理院地図に道の記載はないが、多くの人が歩いているようで、明瞭なルートである。岩が多いので低山ではあるが楽しめた。

10:30 シゲト山（約430m）に到着。この山は「鞍掛槍」とも呼ばれるとか。よく晴れていて、日光連山、高原山、那須連山まで見渡せた。10分ほど休んだのち出発。

11:15 鞍掛山（492.4m）に到着。それまでとても穏やかな天気だったが、山頂についた頃から、風が吹き始めた。まだ時間が早いので、昼食は大岩でとることにして、出発した。大岩までは、岩場のないなだらかな道だが、大岩にはアルミと鉄の梯子があって、それを登る。その名のとおり大きな岩である。その上で、昼食をとり、宇都宮方面の景色を楽しんだ。

12:00 再スタート。ここからは、階段がつけられたところもある沢筋を下るのだが、枯葉が段差を隠していたり、滑りやすかったりするので、注意して下った。途中、鞍掛山神社を参拝して、13:00 登山口に戻った。



シゲト山への道



シゲト山方向から見た鞍掛山



鞍掛山山頂



予定より1時間ほど早く下山できたので、戸室山へ行くことにした。途中、大谷コネクトで休憩したのち、戸室山神社駐車場に車を止めた。駐車場から中腹にある戸室山神社までは大谷石の階段を登る。神社は、社殿やいくつもある記念碑などから、かつては多くの人々の信仰を集めていたように思われるが、現在は少しさびれた感じである。神社の建物を回り込んで、山頂を目指した。この戸室山は、全体が大谷石からなっている。頂上に近づくと、大谷公園の入り口にある「天狗の投げ石」と呼ばれている石と同じような石がたくさんある。「天狗の投げ石」が戸室山から天狗によって投げられたものという話が納得させられる。このころになると、かなり強い風が吹いていた。

前々日までとても寒い日が続いていたが、この日は暖かかった。午後になると風が強くなったが、2月の山行としては快適だった。

当日の宇都宮市の最高気温 16.3 °C、最低気温 -1.3 °C、最大風速 13.2 m/s

6 ヒヤリハット

道間違い。山中ではなかったのですが、危険はなかった。低山では、林道、作業道が多いので、計画したルートから外れていないか、地図をよく確認する必要がある。

(菱田 記)

